

# 感染症情報 1月16日～22日

府下小児科194医療機関(堺市18)から

①感染性胃腸炎	1,260例(堺市	128例)
②溶連菌感染症	75例(堺市	5例)
③突発性発疹	46例(堺市	2例)
④咽頭結膜熱	32例(堺市	5例)
⑤手足口病	26例(堺市	2例)

府下小児科298医療機関(堺市28)から

**インフルエンザ 6,097例(堺市 652例)**

報告数での順位である。前週比33.9%増の1,490件の報告数であった。感染性胃腸炎が府下で前週比38%増、堺市で前週75例→今回128例であった。溶連菌感染症が府下で47%増、堺市で前週3例→今回5例であった。咽頭結膜熱が府下では60%増、堺市で前回3例→今回5例であった。手足口病が府下で前回9例→26例、堺市は前週0例→今回2例であった。

インフルエンザが府下で前週3,641例から67%増。堺市で前週316例から106%増であった。定点あたり大阪府が12.22→20.46、堺市が前週11.29→今回23.29となった。

## 指定感染症:

【大阪府の推移】(患者報告数:大阪府感染症情報センター、陽性率:大阪府)

報告数	1/2～1/8	<b>+79,496例</b> 、累計2,630,793例に、
	1/9～1/15	<b>+61,714例</b> 、累計2,692,507例に、
	1/16～1/22	<b>+42,790例</b> 、累計2,735,297例になっていた。
陽性率	1/4～1/10	166,014検査中、 <b>53,892件</b> 陽性、陽性率 <b>32.5%</b> 、
	1/11～1/17	190,117検査中、 <b>48,642件</b> 陽性、陽性率 <b>25.6%</b> 、
	1/18～1/24	166,292検査中、 <b>29,912件</b> 陽性、陽性率 <b>18.0%</b>

(12月21日に遡り、大阪府発表の陽性者数から自己検査陽性・登録者数を引き、陽性率=医療機関での陽性者数/医療機関での検査数(同一人物に抗原検査とPCR検査の重複はありうる)に変更した)

【堺市の推移】(9月12日の週から堺市発表の陽性者数を使い、これまでの累計数を計算している)

陽性者数	1/2～1/8	<b>+4,274例</b> 、累計は213,310例であった。
	1/9～1/15	<b>+4,588例</b> 、累計は217,898例であった。
	1/16～1/22	<b>+3,846例</b> 、累計は221,744例であった。
陽性率	1/5～1/11	16,985検査中、 <b>4,894件</b> 陽性、陽性率 <b>28.8%</b> 、
	1/12～1/18	18,523検査中、 <b>5,095件</b> 陽性、陽性率 <b>27.5%</b> 、
	1/19～1/25	14,087検査中、 <b>3,160件</b> 陽性、陽性率 <b>22.4%</b>

麻疹や風疹の報告はなかった。